

## 第8回日韓冬季スポーツ交流受入事業実施要項(案)

### 1. 目的

2002年サッカーワールドカップ大会の日韓両国の共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を実施することによって、日韓両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツの振興を図ることを目的とする。

### 2. 交流方式

日韓両国の代表団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行う相互交流方式

### 3. 主催

財団法人日本体育協会

### 4. 共催(予定)

(財)北海道体育協会、(財)全日本スキー連盟、(財)日本スケート連盟、  
(財)日本アイスホッケー連盟、(社)日本カーリング協会、(財)日本中学校体育連盟

### 5. 協力(予定)

(財)北海道スキー連盟、(財)北海道スケート連盟、(財)北海道アイスホッケー連盟、  
北海道カーリング協会  
三笠市体育協会、釧路市体育協会、(財)名寄市体育協会  
三笠スキー連盟、(財)札幌スキー連盟、釧路スケート連盟、釧路アイスホッケー連盟、  
名寄カーリング協会

### 6. 後援(予定)

北海道教育委員会

### 7. 募集内容

**募集人員**・・・152名  
 ・選手 130名  
 ・指導者 22名

**開催期間**・・・7日間

平成22年2月6日(土)～12日(金) 日本選手団の受入期間は別紙日程を参照のこと。

**競技数**・・・4競技

#### (受入募集人員の競技別構成)

競技	スケート		スケート		アイスホッケー	カーリング	合計
	アルペン	クロス カントリー	スピード	ショート トラック			
選手 (男子)	12	12	15	10	22	5	76
選手 (女子)	12	12	15	10	-	5	54
指導者	3	3	5	3	5	3	22
合計	27	27	35	23	27	13	152

上記表に(本部役員7名)を加えた159名が総数。

## 会場・・・北海道

スキー競技(アルペン)	三 笠 市	桂沢国設スキー場
スキー競技(クロスカントリー)	札 幌 市	白旗山競技場
スケート競技(スピード)	釧 路 市	釧路市柳町スピードスケート場
スケート競技(ショートトラック)	釧 路 市	釧路市柳町アイスホッケー場
アイスホッケー競技	釧 路 市	釧路アイスアリーナ
カーリング競技	名 寄 市	サンピラー交流館

## 宿泊場所・・・札幌市・各競技実施地(近接)の宿泊施設

### 8. 経 費

#### (本会負担分)

交通費：(財)北海道体育協会が指定する場所から会場までの往復交通費  
宿泊費：開催期日7日間のうち、2/8(月)・9(火)・10(水)の3泊分および  
2/8(月)～2/11(木)の8食分  
その他：旅行傷害保険、現地での視察見学費や移動に伴う交通費など

#### (自己負担分)

交通費：自宅から(財)北海道体育協会が指定する場所までの往復交通費  
その他：小遣いなど個人的な経費

### 9. 応募資格

#### (選手)

- ・北海道内を統括する競技団体が推薦する者
- ・平成21年4月1日現在中学校に在学する者
- ・心身強健で協調性のある者
- ・地域・道内の交流経験がある者

#### (指導者)

- ・北海道内を統括する競技団体が推薦する者
- ・年齢は40歳程度までの者が望ましい
- ・日本代表としてふさわしい人格・見識を有する者
- ・心身強健で協調性のある者

### 10. 集合・離散

集合・離散にかかっては、本会が手配する計画輸送バスにより行なう。なお、本会が指定する場所までは、参加者の自己手配により集合すること。また、計画輸送については、参加者が決定後すみやかに参加者および関係団体に連絡する。

2月8日(月)午後集合～2月11日(木)午前解散とする。

### 11. 申込期限

平成22年1月8日(金) 本会必着

別紙様式の必要事項を記入の上、期日までに各団体で取りまとめのうえお申し込み下さい。

### 12. その他

本事業に関する不明点の問い合わせ先

(財)北海道体育協会振興グループ 011-820-1706

(財)日本体育協会国際交流課 03-3481-2480